

❖団体名	公益社団法人 日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)
❖ASC2021 実施日	2023年1月20日

❖セフルチェック結果

指針項目	項目数	実現している項目数	実現していない項目数
組織運営基準	18	15	3
事業実施基準	11	9	0
会計基準	11	11	0
情報公開基準	4	4	0
合計	44	41	3

❖アカウントビリティへの考え方

JOCS は、60 年以上にわたり、「医療を通じて、愛を世界へ」のテーマの下、貧しく弱くされた人びとと共にありたいと活動を続けています。公益性のある事業を持続的に実施するため、財源は会費や寄付を第一義的なものとしており、支援者一人一人が理解し、納得のできる説明を発信すべきと考えています。また、公益社団法人として、支援者だけでなく、広く一般に開かれた情報公開や参加の機会を構築しています。

❖アカウントビリティ向上の取組み紹介

- 1) 中長期計画に基づく、事業の実施
- 2) 活動や資金使途等に関する情報公開
- 3) アカウントビリティセルフチェックに基づく改善

❖上記取組みの実施状況

- 1) 中長期計画に基づく、事業の実施  
5 か年毎に中長期計画を定め、計画に基づく事業を実施しています。2023 年度からの 5 か年計画では、ミッションを再確認し、時代や地域にあった組織と活動の変革に取り組みます。
- 2) 活動や資金使途等に関する情報公開  
活動実績の説明に留まらず、各種活動の目的、目標や成果も含めた情報を発信しています。事業・財務に関する資料は、団体ホームページや年次報告書等を通じて情報を公開し、定期的に支援者に報告しています。
- 3) アカウントビリティセルフチェックに基づく改善  
アカウントビリティセルフチェックに基づいた改善に取り組みます。法令に従って文書を管理しているものの、全般的な規程がないため、電子帳簿保存法施行に合わせて文書管理規程を策定します。さらに、省エネルギー・省資源活動の文書化や多様な性に配慮した組織運営にも取り組みます。